二〇二五年度広島文教大学　総合型選抜〔併願〕（前期）
学校推薦型選抜（前期）

基礎学力テスト問題

〔注意事項〕

一、試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
二、問題冊子は11ページあります。落丁・乱丁・印刷不鮮明の箇所を見いだした場合は、すみやかに監督者に申し出なさい。
三、解答は必ず解答用紙の指定された箇所に記入しなさい。
四、受験票に記載された受験番号を、問題冊子と解答用紙の指定欄にはっきりと記入しなさい。
五、字数制限の場合は、句読点等の記号も一字と数えます。
六、この科目の試験時間は七〇分です。
七、問題冊子は試験終了後、解答用紙とともに提出しなさい。

受験番号					

〔Ⅰ〕 次の文章を読んで、後の問いに答えよ。

著作権の都合上、省略。

著作権の都合上、省略。

著作権の都合上、省略。

（出典・津田一郎『心はすべて数学である』）

注　＊ここでは―この文章よりも前の部分で、複数の証明方法から一つを採用することについて述べられている。

問一　傍線部ⓐ～ⓔのカタカナは漢字に直し、また漢字は読みを答えよ。

問二　傍線部①「なぜこのような感覚の違いが生まれるのでしょうか」とあるが、「感覚の違い」の仕組みを最も端的に表している箇所を、本文中より二五字から三〇字で探し、その始めと終わりの五字を答えよ。

問三　空欄 A 、 B に入る語の組み合わせとして最も適当なものを、次のア～オの中から選び、記号で答えよ。

ア　A　普遍　B　具体
イ　A　抽象　B　普遍
ウ　A　具体　B　数学
エ　A　数学　B　日常
オ　A　日常　B　抽象

問四　傍線部②「証明だって、一つの命題に対してその道筋は人の数だけありうる」とあるが、「日常的な推論」における
これと同様の内容を表す箇所を、本文中より一〇字から一五字で抜き出せ。

問五　傍線部③「我々が日常的に心を働かせている心の動きというものをある種、抽象化させている」とあるが、「日常的に心を働かせている心の動き」を「抽象化」させるとはどういうことか、「具体」「抽象」「普遍」の語を用いて説明せよ。

問六　この文章の内容に合致しないものを、次のア～オのうちから二つ選び、記号で答えよ。ただし、解答の順序は問わない。

ア　〝青さ〟や〝赤さ〟に対する感覚は、色の語彙が言語によって異なるとはいえ、〝青さ〟から〝哀しみ〟を想像するように、人種や住む環境に依らず普遍的である。

イ　政治的テーマに対する考え方にグラデーションがあったり、職業による意見の違いがあったりするように、思考や推論は普遍的ではない。

ウ　日常生活における思考や推論は、その人の価値や感覚に依存するため、人によって異なる任意のものであっても、人々は結局同じような手段や行動をとるようになる。

エ　数学的内容には日常生活と同じような普遍性があり、数学には一人ひとりそれぞれの心は違っても共通項として浮かび上がるような心が宿っている。

オ　数学者の情緒の度合いの違いに依って、複数の証明の仕方があるが、感性に共通項があるために、異なる証明を誰もが認めることができる。

〔Ⅱ〕 次の文章を読んで、後の問いに答えよ。

著作権の都合上、省略。

著作権の都合上、省略。

著作権の都合上、省略。

著作権の都合上、省略。

（出典・宮内泰介『歩く、見る、聞く 人びとの自然再生』・一部改めた箇所がある。）

注　＊フットパス―イギリスを発祥とする、地域に昔からある風景を楽しみながら歩くことができる小径のこと。　＊北

上川のヨシ原―北上川は岩手県を源流とする一級河川。ヨシ原は、湖沼・河川・海岸などにおいてヨシが群生している場所を指す。ヨシ（葦）は水湿地に群生するイネ科の多年草。アシ。　＊コモンズ―本文よりも前のところで、「地域社会が一定のルールのもと、共同で持続的に管理している自然環境である。また、その共同管理のしくみそのもの」と定義されている。

問一　傍線部ⓐ～ⓔのカタカナは漢字に直し、また漢字は読みを答えよ。

問二　傍線部①「所有と利用をめぐるズレは広範に存在している」とあるが、その事例として最も適当なものを、次のア～オの中から選び、記号で答えよ。

ア　イギリスにおいて人びとが国有地の場合に限りフットパスを歩いたり走ったりすることを楽しむこと。
イ　イギリスにおいて人びとが私有地である農地の中を通るフットパスを農地の所有者に断らずに歩くこと。
ウ　イギリスにおいて人びとが教会に行くときに私有地の中をその土地の所有者の許可を得て通ること。
エ　イギリスにおいて人びとが私有地の中を通るフットパスを歩くことを土地の所有者が拒否できること。
オ　イギリスにおいて人びとが国有地の中を通るフットパスを自転車で通ることが禁止されていること。

問三　傍線部②「世界の人びとはなぜ非難の声を上げたのか」とあるが、「世界の人びと」が「非難の声を上げた」理由を説明せよ。

問四　空欄 A ～ C に入る語の組み合わせとして最も適当なものを、次のア～オの中から選び、記号で答えよ。

ア　A　社会的　B　集団的　C　排他的
イ　A　排他的　B　集団的　C　社会的
ウ　A　集団的　B　社会的　C　排他的

エ　A　社会的　　B　排他的　　C　集団的

オ　A　排他的　　B　社会的　　C　集団的

問五　傍線部③「「所有」を最大限広義にとれば、私たちは自然を「所有」しているのである」について説明した文として最も適当なものを、次のア～オの中から選び、記号で答えよ。

ア　自然に対する私たちのかかわりは、法律で認められた範囲でそれを集団的に監視し、自分たちの生活における大事な側面として保全するというものである。

イ　自然に対する私たちのかかわりは、採取する、植栽する、栽培する、保全するなど、それに手を入れて元々の状態から著しく変化させていくというものである。

ウ　自然に対する私たちのかかわりは、それを利用し収益を得て、必要がなくなったら処分をするという、法律的に認められた権利を行使することがその主なものである。

エ　自然に対する私たちのかかわりは、その種類や承認の程度、また承認のされ方のいずれも幅広く、ときには、人びとの間に対立が生じる場合もあるものである。

オ　自然に対する私たちのかかわりは、ある特定の地域の住民のみがそれを利用でき、地域外に暮らす者には利用する権利がないという、極めて限定的なものである。